



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ナカヨ通信機

コード番号 6715 URL <http://www.nvc.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 谷本 佳己

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括本部長

(氏名) 加藤 英明

TEL 027-253-1006

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	3,780	20.3	277	895.4	311	482.1	202	—
24年3月期第1四半期	3,143	2.5	27	—	53	764.1	△43	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 159百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △72百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	9.22	—
24年3月期第1四半期	△1.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	19,146	14,341	74.8
24年3月期	19,770	14,402	72.8

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 14,324百万円 24年3月期 14,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,400	9.7	520	△8.5	550	△7.2	300	△48.1	13.62
通期	17,800	9.6	1,100	11.2	1,200	14.6	710	△17.5	32.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	23,974,816 株	24年3月期	23,974,816 株
25年3月期1Q	1,951,030 株	24年3月期	1,950,830 株
25年3月期1Q	22,023,872 株	24年3月期1Q	21,993,754 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) セグメント情報.....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の影響による円高・株安の進行、高い成長率を維持してきた中国経済の成長鈍化、電力の供給不足などが景気の下押し要因として懸念されております。一方で、東日本大震災からの復興事業の進展に伴う、公共投資と民間設備投資がもたらす景気浮揚効果への期待感も出てきておりますが、依然として弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループでは、「中期経営計画」の最終年度である今年度も「事業構造の改革」と「経営体質の強化」を基本方針として、ユーザーニーズを反映した高付加価値製品の開発、販売を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期における経営数値は、堅調に推移いたしました。第2四半期以降も、引き続き予想達成に向けて、活発な営業活動と生産性の向上並びにトータルコストダウンを進め、将来を見据えた経営活動を推し進めてまいります。

第2四半期以降に予定されている新製品の開発としては、前年度後半に市場に投入いたしました、アンドロイド端末の更なるアプリケーションの開発、M2Mでは更なる機能追加、主力製品であるビジネスホンでは、市場ニーズを先取りした製品開発をし、販売を通して市場に提供してまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高3,780百万円（前年同期比20.3%増）、営業利益277百万円（前年同期比895.4%増）、経常利益311百万円（前年同期比482.1%増）、四半期純利益202百万円（前年同期は四半期純損失43百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ623百万円減少し、19,146百万円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ496百万円減少し、13,545百万円となりました。これは主に、商品及び製品の増加147百万円、原材料及び貯蔵品の増加78百万円があったものの、受取手形及び売掛金の減少509百万円、現金及び預金の減少251百万円があったこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ127百万円減少し、5,601百万円となりました。これは主に、投資有価証券の減少66百万円、有形固定資産の減少40百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ562百万円減少し、4,805百万円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ504百万円減少し、3,926百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少276百万円、賞与引当金の減少197百万円があったこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ58百万円減少し、878百万円となりました。これは主に、繰延税金負債の減少35百万円、負ののれんの減少5百万円、退職給付引当金の減少4百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ61百万円減少し、14,341百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少43百万円、利益剰余金の減少17百万円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

売上高及び利益については、平成24年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,529	5,278
受取手形及び売掛金	5,254	4,745
有価証券	1,418	1,418
商品及び製品	332	479
仕掛品	590	716
原材料及び貯蔵品	646	725
その他	279	187
貸倒引当金	△10	△5
流動資産合計	14,041	13,545
固定資産		
有形固定資産	2,167	2,127
無形固定資産	673	661
投資その他の資産		
投資有価証券	1,555	1,488
その他	1,333	1,324
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	2,887	2,812
固定資産合計	5,728	5,601
資産合計	19,770	19,146
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,506	2,669
短期借入金	40	40
未払法人税等	293	16
製品保証引当金	96	99
賞与引当金	286	89
その他	1,208	1,011
流動負債合計	4,430	3,926
固定負債		
退職給付引当金	63	58
負ののれん	23	17
その他	850	803
固定負債合計	936	878
負債合計	5,367	4,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,909	4,909
資本剰余金	4,514	4,514
利益剰余金	5,188	5,170
自己株式	△408	△408
株主資本合計	14,203	14,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	182	138
その他の包括利益累計額合計	182	138
少数株主持分	17	16
純資産合計	14,402	14,341
負債純資産合計	19,770	19,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	3,143	3,780
売上原価	2,426	2,844
売上総利益	717	935
販売費及び一般管理費	689	658
営業利益	27	277
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	13	18
負ののれん償却額	5	5
その他	10	10
営業外収益合計	32	35
営業外費用		
支払利息	0	0
支払手数料	5	0
固定資産廃棄損	0	1
その他	0	0
営業外費用合計	6	1
経常利益	53	311
特別損失		
投資有価証券評価損	8	—
特別損失合計	8	—
税金等調整前四半期純利益	45	311
法人税、住民税及び事業税	3	14
法人税等調整額	85	93
法人税等合計	89	107
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43	203
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43	202

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△43	203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△29	△43
その他の包括利益合計	△29	△43
四半期包括利益	△72	159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	159
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

当社グループは通信機器事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。